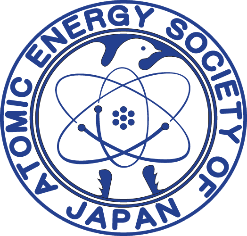
**一般社団法人　日本原子力学会**



**～小学校・中学校・高等学校の先生方へ～**

**日本原子力学会では「教育会員」を募集中です！！**

日本原子力学会は、2019年2月に創立60周年を迎え、小・中・高等学校の先生方を対象に、広く原子力や放射線の理解を深めていただくことを目的に「**教育会員**」を設けました。

小学校・中学校・高等学校の先生方におかれましては、ご入会をご検討いただければと存じます。

教育会員の会費は、以下のとおりです。

**・入会金　無料**

**・年会費　5,000円（会計年度4月～3月）**

　下半期入会（10月～3月にご入会）の場合、

　初年度会費は半額の2,500円になります。

**・部会／連絡会費　無料**

**１「日本原子力学会」とは？**

○原子力の平和利用に関する学術と技術の進歩、開発・発展に寄与することを目的とする日本で唯一の原子力に関する総合的な学会です。1959年に設立され、2019年2月には創立60年を迎えた歴史ある学会です。

○活動内容：学会誌（月1回）や論文誌の発行、年会（3月）や大会（9月）、シンポジウムや講演会などの開催、専門分野別の部会や連絡会の活動、支部（全国で８支部（北海道、東北、北関東、関東甲越、中部、関西、中国・四国、九州）の活動など

○個人会員：この分野に関心のある大学教員、研究者、民間企業人など正会員が約5,500名と学生会員が約400名。

○賛助会員（法人）：電力会社、重電メーカー、燃料メーカー、建設会社、原子力研究機関など約210社

○年間予算規模：約2.5億円

**２「教育会員」になるとどんなメリットが期待できますか？**

○当学会HPの全ての閲覧、日本原子力学会誌「ATOMOΣ」（月刊誌）の郵送

○学会が発信する情報メールサービスの受信、大会・講演会・シンポジウムなどへの会員優待価格での参加

○Web版英文論文誌の無料閲覧、学会発行図書の会員優待価格での購入(一部除外品あり)

○全国にある支部主催のオープンスクールなどが盛んであり、また専門分野ごとの部会の中には、理工学の専門領域から放射性廃物を扱うバックエンド部会や文系の社会環境部会まであり、選択参加も不参加も自由です。

○これら活動への参加やネットワークの活用によって、放射線の医学・農学・産業利用の現状と将来、放射線の健康影響の有無、原子力発電の長所・短所、地層処分場の立地問題などの数々の疑問に答えることができると思います。また、これらの課題を一緒に学び議論をすることが可能です。

**３「教育会員」になるには、どうすればいいのですか？**

〇次頁の申込用紙に記入して、学会事務局会員係までお申込みください。

　折り返し、会員番号と会費5,000円（10月からの下半期入会は2,500円）のお支払方法を電子メールにてご連絡させていただきます。

先生方のお申し込みをお待ち申し上げます。

**＜お申し込み・問い合わせ先＞**一般社団法人 日本原子力学会 会員係

〒105-0004 東京都港区新橋2-3-7　新橋第二中ビル3階　　　　　　　TEL. 03-3508-1267

　FAX. 03-3581-6128

E-mail： kaiin@aesj.or.jp

ホームページ <http://www.aesj.net/>

**次葉の入会申込書のご提出は、次のうちいずれかの方法でお願いします。**

　1.　電子メール添付（kaiin@aesj.or.jp）

2.　FAX送信（FAX.03-3581-6128）

3.　郵送（105-0004 港区新橋2-3-7新橋第二中ビル3階 日本原子力学会宛）

（2023年9月作成）

**一般社団法人 日本原子力学会「教育会員」入会申込書**

|  |  |
| --- | --- |
| ご入会希望年月 | 西暦　　　年　　　月より入会 |
| 氏名（漢字） |  |
| 氏名（カナ） |  |
| 氏名（ローマ字） |  |
| 生年月日 | 西暦　　　年　　　月　 　日 |
| 性別 | □男　　　　　□女 |
| ご勤務先  (学校名･担当教科等) |  |
| 勤務先所在地 | 〒 |
| 勤務先電話 |  |
| 自宅 | 〒 |
| 自宅電話 |  |
| ご連絡先 | □勤務先　　　　□自宅 |
| 電子メール |  |

▼入会を希望する「部会・連絡会」(会費無料)があるときは、下記にその名称を記してください。活動内容は、<https://www.aesj.net/bukai>をご参照ください。

**▼ご入会の主な動機を選択してください（複数選択可）。**

□　年会・大会で発表を行なう

□　本会の行事（年会・大会・シンポジウム・講演会・支部イベントなど）に参加

□　日本原子力学会誌を購読したい

□　情報収集のため

□　会員からの勧誘（紹介者または活動組織名　　　　　　　　　　　　　　　）

□　その他（ 　　　　　　　　　　 　　 　　　　 　　　　 　　　）

以上